



長寿のお祝い『敬老会』
真剣勝負の『運動会』
ホクホク『焼き芋大会』

33号

今年も運動会の季節がやって
 きました。運動会は子供だけの
 物ではありません。大人だって
 高齢者だって運動会は燃えるの
 です!! もちろん職員も本気の
 走りを見せちゃいます。寒さを
 吹き飛ばす、入居者の熱い写真
 を掲載しまし
 た。真剣勝負
 の様子をぜひ
 ご覧ください。



パン食い競争



順送球



敬老の日祝会。ついにこの日がやってきました。職員と入居者（利用者）さんで、普段食堂として使っている部屋を「とんぼとコスモスとボンボン」で飾り付け、準備万端です。

まずは池田先生率いる『厳優会』（総勢9名）の皆さんによる三味線の演奏からスタートです。三味線の心地よい響きとお太鼓の拍子に皆さん自然と笑顔になり、身体のあちこちでリズムをとらずにはいられません。そして、「あれっ！どこかで見たことのある顔が・・・」ナント

演奏者の中に高島職員の姿が！！池田先生の素敵な歌声とあわせて2度びっくりしました。池田先生のハリのある歌声は、正に身体の中を貫かれるような感覚。入居者さんも、ついつい聞き惚れてしまっています。

今回もボランティアの方々をお招きしました。招待者全員とまではいきませんでした。招待者全員とを運んでくださり本当に感謝いたします。皆様のお支えがあつての「平和の杜」となります。今年、長寿の節目を迎えたのは、米寿（88歳）林レイ子氏と

氏と藤井あきの氏。白寿（99歳）は、（故）遠藤トミ氏。そしてこの施設最高齢の日吉シツカ氏が101歳を迎えました。職員からお祝いの言葉と伊東市長からの贈り物が高齢者福祉課久津間課長補佐より手渡されました。職員からは、刺繍で名前が入ったタオルがプレゼントされました。

今日のために平和の杜に来所した平井理事長からは、大正琴コンサートがプレゼントされました。『みかんの花咲く丘』や美空ひばりさんの『川の流れるように』を参加者全員で大合唱しました。平井理事長の大正琴はどこの施設でも評判なのです。

敬老祝会の締めはお祝い膳。職員からの心のこもった折り鶴とカードが添えられています。武いづみさん特製の祝膳は、お赤飯に煮物、焼き物、揚げ物と超豪華！もう箸が止まりませんでした。笑顔いっぱいの日となりました。



いよいよ『さつまいも』がおいしい季節になりました。焼き芋の匂いに誘われて皆様の食欲もますます加速中!! でしょうか? (笑) 例年より暖かい秋を感じながら、平和の杜でも「焼き芋大会」を行いました。

施設玄関前では職員が火起こし作業を行い、食堂ではご利用者の協力のもと、お芋をひとつひとつアルミホイルに包んで頂



きました。たくさんさんの愛情と一緒に包まれたお芋を炭火でじっくり焼き上げるころには、昼食の準備も整いました。

さいわいお天気にも恵まれ、玄関前にはテーブルとイスを用意されました。たくさんさんの太陽を浴びながら焼き芋をほおばりましたが、できたてのお芋に食欲は止まりません!! 手にはホク♪ホク♪の焼き芋が握られ、



銀紙に包まれた金色のお芋が利用者の瞳をキラキラと輝かせていました。

忘れられない味にまた少し体重が気になりますが(笑) ちびっこボランティアの協力や来賓者の参加もあり、身も心も温かくなる1日を過ごす事が出来ました。来年も利用者の「あたたかい笑顔」を期待して焼き芋大会を行いますよね。



平成27年12月1日くつろぎの家の2階に新しい事業者が誕生しました。
『ケアプランセンター一碧（居宅介護支援事業所）』と『ホームヘルパーステーション サテライト一碧（訪問介護事業所）』です。いずれも、伊豆高原十字の園のサテライトステーションとして建ちあがりました。



畑で育てたさつまいもがこんなに大きく育ちました。

同じ十字の園同士2階と1階で交流が始まったばかりですが、くつろぎの家の利用者の皆様（特に男性利用者）は窓越しから見える階段をヘルパーさんやケアマネさんが通る度に普段見せない満面の笑みを浮かべ手を振っています。
これから、良き交流ができればと皆で楽しみにしています。



10月に行われた合同運動会の様子です。2つのデイサービスが混成し、即席チームで赤組・青組に分かれ運動会を楽しみました。結果は僅差で青組の勝ちとなりました。





十月上旬とは言え、陽が照ると暑いくらいの陽気の中、私たち大池デイサービスは、去年に引き続き遠足に行きました。今年も行先は天城です。美味しいパンで有名な『東府屋 Bakery & Table』で昼食をとり、お庭を散策しました。一休みした後は、お土産の購入を目的に『東京ラスク』へ向かいました。お店の入り口付近で農産物等の売り物に目を奪われるご利用者が多数おりました。皆さん東京ラスクでのお土産は買う事ができたのでしょうか？



その後、東司（便所）の守護神とされる『烏枢沙摩明王（うずさまみょうおう）』を祀る明徳寺に行ってきました。時間の問題があったため、全ての曜日で行く事ができたわけではありませんが、下半身の病気に御利益があるこのお寺でご利用者も職員もしつかりと（でもどこか楽しそうに）お参りをしてきました。

今年も無事に遠足を終える事ができました。来年もまた、皆さんと一緒に遠足を楽しみたいです。





春の暖かな陽気に誘われる様に、4月23日に平和の杜で『鍵盤ハーモニカとピアノの演奏会』が開催されました。

鍵盤ハーモニカ演奏者の「ぜひ平和の杜で演奏したい、皆様に聞いていただきたい」との希望から、遠路はるばるお越しくださいました。ピアノ演奏者の来所は今回で3回目となり、すっかり顔なじみとなりました。いつも静かな平和の杜の食堂が演奏会ホールとなり、入居者、デイサービス利用者がたくさん集まって下さいました。



クラシックからは「メリーウイドウワルツ」、イタリア歌曲からは「帰れソレントへ」が演奏され、馴染みの曲として「愛の賛歌」「川の流れるように」が披露され、少しずつ口ずさむ声が聞こえて



いましたが、「北国の春」では大合唱となりました。

そして、「みかんの花咲く丘」と「ふるさと」では、入居者である小川氏のハーモニカも加わり、三重奏となりました。小川氏は「他の方と合わせるのは初めてでした」と少し緊張されたようでしたが、演者のお二人は「皆様から元気をもらいました」と笑顔で帰られました。

福祉用具の紹介

今号から、日頃お世話になっている方も多い福祉用具を紹介します。第1回は『車椅子』です。ひとくちに車椅子と言っても様々なタイプがありますが、操作時の注意点とあわせてご覧ください。

強度はそのままに楽に持ち上げられる車椅子です。



軽量

おひとりで車椅子に乗り込める方におすすめです。標準型で扱いやすい車椅子です。



標準型

座位姿勢が安定しない方におすすめです。長時間楽な姿勢で座ることができます。



リクライニングティルト

上り坂



押す人は体を少し前にたおして、押し戻されないよう、一歩ずつしっかり進みます。

下り坂



坂が急な時は介助ブレーキを軽く使いながら、後ろ向きに一歩ずつ下がります。

段差の乗り越え



ティッピングレバーを踏んで前輪を上げて進み、続いて後輪を押し上げます。

編集 後記

福祉用具紹介の記事が始まりました。福祉用具について新たな発見ができる内容となっています。この用具の事を知りたい、取り上げて欲しい、という要望のある方は職員に伝えて下さい。(さ)